



2025年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年2月12日

上場会社名 V Tホールディングス株式会社 上場取引所 東 名
コード番号 7593 URL <https://www.vt-holdings.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 一穂
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 山内 一郎 TEL 052-203-9500
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績 (2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	257,654	16.0	9,131	△0.6	8,415	△3.5	5,261	△10.2	4,748	△11.2	5,007	△63.8
2024年3月期第3四半期	222,179	14.9	9,189	△9.3	8,719	△13.1	5,857	△19.2	5,343	△2.0	13,840	26.5

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	39.25	39.25
2024年3月期第3四半期	45.49	45.42

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	280,694	83,227	74,348	26.5
2024年3月期	272,883	82,002	72,851	26.7

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
2025年3月期	—	12.00	—	—	—
2025年3月期 (予想)	—	—	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	330,000	5.9	13,000	8.3	12,200	6.5	7,000	4.5	57.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期3Q	122,581,034株	2024年3月期	121,631,034株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	1,559,365株	2024年3月期	1,559,364株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期3Q	120,959,705株	2024年3月期3Q	117,462,347株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) キャッシュ・フローの状況	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報)	12
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

当第3四半期連結累計期間の国内の新車販売台数は、一部の自動車メーカーの型式指定手続きの不備に伴う生産停止の影響を大きく受けたこともあり、前年同期比96.9%となりました。

そのような環境の下、当社グループの中核事業であります自動車販売関連事業の当第3四半期連結累計期間における国内販売の状況は、ホンダ系は新型車効果により受注が堅調に推移しましたが、日産系は新型車発売の端境期が続き、新車販売台数は若干減少いたしました。また、中古車販売はこれまでの商品不足が緩和し、販売台数も増加いたしました。海外販売の状況は、主にスペイン・南アフリカ地域の好調により新車販売台数は大きく増加し、中古車販売台数も増加いたしました。その結果、当社グループの新車、中古車を合わせた自動車販売台数は前年同期に比べ5,232台増加し72,073台（前年同期比107.8%）となりました。

住宅関連事業におきましては、土地や建築資材価格の高止まりや建設労務費の上昇などの影響がある中で収益確保に努めたものの、事業全体としてはやや低調な推移となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、連結売上収益は2,576億54百万円（前年同期比116.0%）、営業利益は91億31百万円（前年同期比99.4%）、税引前四半期利益は84億15百万円（前年同期比96.5%）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は47億48百万円（前年同期比88.8%）となりました。

セグメントの業績概況

[自動車販売関連事業]

新車部門では、国内におけるホンダ車の販売台数は5,488台（前年同期比100.0%）、日産車の販売台数は11,170台（前年同期比93.2%）となり、海外販売の増加により海外を含む当社グループ全体の販売台数は37,620台（前年同期比106.9%）と台数・売上ベースでは前年同期を上回りましたが、国内販売における台数減と台当り粗利の悪化を吸収しきれず、増収減益となりました。

中古車部門では、国内における中古車販売台数が好調に推移し、海外も輸出台数が6,242台（前年同期比147.6%）と好調に推移したことから、海外を含む当社グループ全体の中古車販売台数は34,453台（前年同期比108.8%）と前年同期を上回り、増収増益となりました。

サービス部門では、点検・車検、修理、手数料収入等の受注拡大に注力し、増収増益となりました。

レンタカー部門では、外出自粛等の影響が解消し観光需要が本格的に回復したことや、代車需要の増大により、増収増益となりました。

以上の結果、自動車販売関連事業の売上収益は2,387億58百万円（前年同期比116.8%）、営業利益は79億87百万円（前年同期比108.5%）となりました。

[住宅関連事業]

分譲マンション部門では、新たに5棟236戸の新築マンションを分譲し、完成在庫をあわせ成約は132戸（前年同期は148戸）となりました。なお、引き渡しは79戸（前年同期は76戸）となりました。

戸建分譲住宅部門では、好立地の物件用地が順調に確保できたことで、受注・引き渡し共に堅調に推移しており、当第3四半期連結累計期間の成約は236戸（前年同期は250戸）、引き渡しは241戸（前年同期は248戸）となりました。

注文建築部門では、自動車ディーラー・中古車販売店はじめ商業施設や分譲マンションの案件についても引き続き安定した受注を獲得することができました。

以上の結果、住宅関連事業の売上収益は187億50百万円（前年同期比106.0%）、営業利益は土地や建築資材等の価格上昇分を販売価格に転嫁することが難しくなっていることもあり8億63百万円（前年同期比77.4%）となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は2,806億94百万円となり、前連結会計年度末2,728億83百万円と比較し78億12百万円増加いたしました。流動資産は1,241億26百万円となり、7億58百万円増加いたしました。これは主に棚卸資産(27億82百万円)等が増加したほか、現金及び現金同等物(10億6百万円)、営業債権及びその他の債権(6億62百万円)等が減少したことによるものであります。非流動資産は1,565億68百万円となり、70億54百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産(85億55百万円)等が増加したことによるものであります。

負債合計は1,974億67百万円となり、前連結会計年度末1,908億81百万円と比較し65億86百万円増加いたしました。流動負債は1,332億51百万円となり、1億29百万円増加いたしました。これは主に社債及び借入金(28億98百万円)等が増加し、営業債務及びその他の債務(17億3百万円)等が減少したことによるものであります。非流動負債は642億16百万円となり、64億57百万円増加いたしました。これは主に社債及び借入金(19億2百万円)、その他の金融負債(56億71百万円)等が増加したことによるものであります。

資本合計は832億27百万円となり、前連結会計年度末820億2百万円と比較し12億25百万円増加いたしました。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末より10億6百万円減少し、124億77百万円となりました。当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

イ 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果獲得した資金は、前年同期より169億33百万円増加し、150億97百万円となりました(前年同期は18億35百万円の使用)。獲得資金の主な増加は、棚卸資産の増減額、営業債権の増減額、減価償却費及び償却費であり、主な減少は、営業債務の増減額、法人所得税の支払額又は還付額であります。

ロ 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、前年同期より23億50百万円増加し、89億24百万円となりました(前年同期は65億74百万円の使用)。使用資金の主な増加は、有形固定資産の取得による支出、事業譲受による支出、敷金及び保証金の回収による収入であり、主な減少は、有形固定資産の売却による収入、定期預金の預入による支出であります。

ハ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は、前年同期より135億97百万円増加し、73億9百万円となりました(前年同期は62億88百万円の獲得)。使用資金の主な増加は、短期借入金の純増減額、リース負債の返済による支出であり、主な減少は、株式の発行による収入、社債の償還による支出であります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期 通期の連結業績予想につきましては、2024年5月15日付「決算短信」から変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
	百万円	百万円
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	13,483	12,477
営業債権及びその他の債権	27,946	27,284
その他の金融資産	221	233
棚卸資産	72,302	75,084
その他の流動資産	9,415	9,047
流動資産合計	123,368	124,126
非流動資産		
有形固定資産	89,171	97,726
のれん	13,280	13,518
無形資産	1,366	1,327
投資不動産	7,402	6,988
持分法で会計処理されている投資	4,651	4,726
その他の金融資産	32,047	30,647
繰延税金資産	1,488	1,536
その他の非流動資産	109	101
非流動資産合計	149,514	156,568
資産合計	272,883	280,694

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
	百万円	百万円
負債及び資本		
負債		
流動負債		
社債及び借入金	49,168	52,065
営業債務及びその他の債務	58,296	56,593
その他の金融負債	8,517	9,562
未払法人所得税等	2,146	1,382
契約負債	11,673	10,523
その他の流動負債	3,323	3,126
流動負債合計	133,122	133,251
非流動負債		
社債及び借入金	22,113	24,014
その他の金融負債	25,206	30,877
引当金	708	763
繰延税金負債	7,637	7,485
その他の非流動負債	2,095	1,076
非流動負債合計	57,759	64,216
負債合計	190,881	197,467
資本		
資本金	4,862	5,100
資本剰余金	4,406	4,029
自己株式	△667	△667
その他の資本の構成要素	3,481	3,949
利益剰余金	60,770	61,936
親会社の所有者に帰属する持分合計	72,851	74,348
非支配持分	9,151	8,880
資本合計	82,002	83,227
負債及び資本合計	272,883	280,694

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
	百万円	百万円
売上収益	222,179	257,654
売上原価	186,617	218,330
売上総利益	35,563	39,324
販売費及び一般管理費	27,361	30,690
その他の収益	1,274	973
その他の費用	286	476
営業利益	9,189	9,131
金融収益	474	456
金融費用	1,030	1,279
持分法による投資利益	86	107
税引前四半期利益	8,719	8,415
法人所得税費用	2,861	3,154
四半期利益	5,857	5,261
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	5,343	4,748
非支配持分	514	514
四半期利益	5,857	5,261
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	45.49	39.25
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	45.42	39.25

(要約四半期連結包括利益計算書)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
	百万円	百万円
四半期利益	5,857	5,261
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	6,842	△686
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	7	2
純損益に振り替えられることのない項目合計	6,849	△684
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	1,107	414
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	27	16
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	1,133	430
税引後その他の包括利益	7,983	△254
四半期包括利益	13,840	5,007
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	13,256	4,452
非支配持分	584	555
四半期包括利益	13,840	5,007

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
				在外営業活動体の換算差額	新株予約権
				百万円	百万円
2023年4月1日時点の残高	4,297	3,150	△866	1,782	8
四半期利益					
その他の包括利益				1,068	
四半期包括利益合計	—	—	—	1,068	—
連結範囲の変動					
支配継続子会社に対する持分変動		0			
自己株式の処分		529	544		
新株予約権の行使					△3
利益剰余金への振替					
配当金					
所有者との取引額合計	—	529	544	—	△3
2023年12月31日時点の残高	4,297	3,678	△322	2,850	5

親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素		利益剰余金	合計	非支配持分	合計
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	合計				
	百万円	百万円				
2023年4月1日時点の残高	—	1,789	56,130	64,500	8,240	72,740
四半期利益		—	5,343	5,343	514	5,857
その他の包括利益	6,845	7,913		7,913	70	7,983
四半期包括利益合計	6,845	7,913	5,343	13,256	584	13,840
連結範囲の変動		—		—	13	13
支配継続子会社に対する持分変動		—		0	30	30
自己株式の処分		—		1,073		1,073
新株予約権の行使		△3		△3		△3
利益剰余金への振替	△6,845	△6,845	6,845	—		—
配当金		—	△2,809	△2,809	△177	△2,985
所有者との取引額合計	△6,845	△6,847	4,036	△1,739	△133	△1,872
2023年12月31日時点の残高	—	2,855	65,509	76,018	8,691	84,708

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素				
	資本金	資本剰余金	自己株式	在外営業活動体の換算差額	新株予約権
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年4月1日時点の残高	4,862	4,406	△667	3,480	1
四半期利益					
その他の包括利益				392	
四半期包括利益合計	—	—	—	392	—
新株の発行	238	234			
支配継続子会社に対する持分変動		△639		77	
自己株式の取得			△0		
子会社の自己株式の取得		28			
新株予約権の行使		△0			△1
利益剰余金への振替					
配当金					
所有者との取引額合計	238	△377	△0	77	△1
2024年12月31日時点の残高	5,100	4,029	△667	3,949	—

親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素					
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	合計	利益剰余金	合計	非支配持分	合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年4月1日時点の残高	—	3,481	60,770	72,851	9,151	82,002
四半期利益		—	4,748	4,748	514	5,261
その他の包括利益	△688	△295		△295	41	△254
四半期包括利益合計	△688	△295	4,748	4,452	555	5,007
新株の発行		—		473		473
支配継続子会社に対する持分変動		77		△562	△440	△1,002
自己株式の取得		—		△0		△0
子会社の自己株式の取得		—		28	△166	△138
新株予約権の行使		△1		△2		△2
利益剰余金への振替	688	688	△688	—		—
配当金		—	△2,893	△2,893	△220	△3,113
所有者との取引額合計	688	763	△3,581	△2,956	△826	△3,782
2024年12月31日時点の残高	—	3,949	61,936	74,348	8,880	83,227

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	8,719	8,415
減価償却費及び償却費	9,075	10,959
受取利息及び受取配当金	△283	△331
支払利息	1,005	1,249
為替差損益 (△は益)	△116	△82
持分法による投資損益 (△は益)	△86	△107
固定資産売却損益 (△は益)	△658	△89
固定資産除却損	68	127
営業債権の増減額 (△は増加)	2,356	4,389
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△13,588	△596
営業債務の増減額 (△は減少)	△1,213	△3,910
契約負債の増減額 (△は減少)	△1,411	△1,178
未払消費税等の増減額 (△は減少)	197	1,310
その他	△1,883	△169
小計	2,181	19,988
利息及び配当金の受取額	338	385
利息の支払額	△950	△1,252
法人所得税の支払額又は還付額 (△は支払)	△3,405	△4,024
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,835	15,097
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△237	△46
定期預金の払戻による収入	167	347
有形固定資産の取得による支出	△9,572	△12,879
有形固定資産の売却による収入	3,089	4,151
無形資産の取得による支出	△106	△202
投資有価証券の取得による支出	△1	△0
投資有価証券の売却による収入	35	127
子会社の取得による収支 (△は支出)	△23	—
貸付けによる支出	△10	△9
貸付金の回収による収入	72	75
敷金及び保証金の差入による支出	△165	△150
敷金及び保証金の回収による収入	243	76
事業譲受による支出	△43	△415
その他	△23	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,574	△8,924

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
	百万円	百万円
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	9,009	938
長期借入れによる収入	12,062	11,190
長期借入金の返済による支出	△6,946	△7,244
社債の償還による支出	△250	△157
株式の発行による収入	—	469
自己株式の売却による収入	1,070	—
非支配持分からの払込による収入	30	—
子会社の自己株式の取得による支出	△0	△138
配当金の支払額	△2,809	△2,893
非支配持分への配当金の支払額	△177	△220
非支配持分への子会社持分売却による収入	583	—
非支配持分からの子会社持分取得による支出	—	△1,002
リース負債の返済による支出	△6,285	△8,251
その他	△1	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,288	△7,309
現金及び現金同等物に係る換算差額	298	130
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,824	△1,006
現金及び現金同等物の期首残高	12,644	13,483
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,819	12,477

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントごとの売上収益及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結
	自動車販売 関連事業	住宅関連 事業				
売上収益	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
外部顧客への売上収益	204,351	17,685	143	222,179	—	222,179
セグメント間の内部売上収益又は振替高	41	2,938	1,780	4,759	△4,759	—
合計	204,392	20,623	1,923	226,938	△4,759	222,179
セグメント利益	7,360	1,115	890	9,365	△176	9,189
金融収益						474
金融費用						1,030
持分法による投資利益						86
税引前四半期利益						8,719

(注) 1. その他は、グループ全社管理部門等であります。

2. セグメント利益の調整額△176百万円は、セグメント間取引消去であります。

当第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年12月31日)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結
	自動車販売 関連事業	住宅関連 事業				
売上収益	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
外部顧客への売上収益	238,758	18,750	145	257,654	—	257,654
セグメント間の内部売上収益又は振替高	40	2,717	1,715	4,472	△4,472	—
合計	238,798	21,467	1,860	262,126	△4,472	257,654
セグメント利益	7,987	863	514	9,365	△233	9,131
金融収益						456
金融費用						1,279
持分法による投資利益						107
税引前四半期利益						8,415

(注) 1. その他は、グループ全社管理部門等であります。

2. セグメント利益の調整額△233百万円は、セグメント間取引消去であります。

(2) 製品及びサービスに関する情報

製品及びサービスごとの外部顧客に対する売上収益は以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
	百万円	百万円
新車	112,538	129,299
中古車	45,971	56,704
サービス	34,448	38,425
レンタカー	11,031	13,905
住宅	17,685	18,750
その他	506	570
合計	222,179	257,654

(3) 地域別に関する情報

売上収益の地域別内訳は以下のとおりであります。

外部顧客への売上収益

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
	百万円	百万円
日本	127,559	137,503
アフリカ	8,189	10,435
北中南米	493	751
オセアニア	3,327	3,659
ヨーロッパ	80,202	103,506
アジア	2,409	1,799
合計	222,179	257,654

(注) 売上収益は、販売仕向先の所在地によっております。

(4) 主要な顧客に関する情報

外部顧客への売上収益のうち、要約四半期連結損益計算書の売上収益の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。